

2019（令和元）年度  
大阪府内地域連携プラットフォーム  
事業報告書  
（2019年4月～9月まで）

2019（令和元）年 9月

# 1. 取組報告

## 課題 1 大学と高校の有機的な接続・連携の強化

	部会会議	行事等
4月		大学コンソーシアム大阪 HP オープンキャンパス情報ページ 開示 (継続中)
7月	第1回部会(19日) ・2019年度事業について ・中期計画について ・大阪府内地域連携 PF の動向について ・部会設置要綱の確認	↓

(取組1) <高大連携・接続の検討>

【高大連携フォーラム】

これまで2020年大学入試改革をテーマに「高大連携・接続勉強会」や「フォーラム」を開催してきたが、その総括として下記の企画でフォーラムの開催を高大連携部会幹事会において検討中。

(企画案)

- ・日時：2020年2月29日(土) ※時間は未定
- ・テーマ：「アドミッションポリシーから見る本来の入試のあるべき姿」(仮題)
- ・基調講演者：川上 浩良 氏(首都大学東京 教授、前アドミッション・センター長)

首都大学東京では、アドミッションポリシーに基づく特色あるAO入試や推薦入試が行われており、その事例から本来の入試のあるべき姿についてお話いただく。

(取組2) <情報発信>

【会員大学オープンキャンパス 情報提供】

事業概要・実施状況：<https://www.consortium-osaka.gr.jp/high/oc/>

高校側からの要望により、会員大学のオープンキャンパス開催情報を一元化し、大学コンソーシアム大阪のHPにて2017年3月のホームページリニューアルのタイミングより発信を開始した。スマートフォンの普及に伴い、ホームページ全体のスマートフォンによるアクセス数も60%を超えることから、専用ページの新設など適宜改修を行い、各教育委員会を通じて高等学校への周知を図っている。

また、9月に私立大学等改革総合支援事業(タイプ3)申請にかかる取組とも連動して「共通大学案内リーフレット」を作成した。各大学の案内や上記ホームページについて触れ、各大学での高校訪問時の案内を目的等に活用してもらう内容としている。

リーフレット：

[https://www.consortium-osaka.gr.jp/assets/images/pdf/opencampus\\_leaflet\\_2019.pdf](https://www.consortium-osaka.gr.jp/assets/images/pdf/opencampus_leaflet_2019.pdf)

## 課題2 単位互換プログラムの充実

事業概要・実施状況：<https://www.consortium-osaka.gr.jp/univ/tg/>

	部会会議	行事等
4月		前期 単位互換センター科目開講
5月	第1回推進委員会・単位互換実務委員会合同会議 (23日) ・事業進捗報告 ・中期計画に基づく課題の検討	
7月	第1回部会(11日) ・2019年度事業について ・中期計画について ・大阪府地域連携PFの動向について ・部会設置要綱の確認	
8月		後期科目 追加出願開始(28日)

### 《実績》

科目		19年度	18年度 (前期)	18年度 (全体)	前年比 (前期)
センター	科目数	10	—	11	-1
	学生出願数	337(前期)	243	431	+94(138.6%)
	出願大学数	15	—	20	-5
オンキャンパス	科目数	343	—	359	-16
	学生出願数	118(前期)	87	162	+31(135.6%)
	出願大学数	14	—	14	0

#### (取組1) <単位互換の充実>

##### 【センター科目】

- ・科目数は昨年から1科目(情報セキュリティ論)減じ、10科目開講した。
- ・出願者数は昨年の243名から337名と大幅増。
- ・より多くの学生に受講機会を提供する環境を整えるため、2019年8月にキャンパスポート大阪の教室を一部改装し、80名程度収容可能な教室を設置した。(2019年度後期科目より受講定員数を増やすことが可能となった。)

##### 【オンキャンパス科目】

- ・科目数は、昨年の359科目から16科目減じ、343科目開講した。
- ・出願者数は昨年の87名から118名と31名増。
- ・平日の夕方に行われる科目が比較的出願が多い傾向にある。

#### (取組2) <プログラムの充実>

新規プログラムの実施として、センター科目を受講している学生に対するアンケート、また中期計画の中間点検にかかるプラットフォーム形成大学に対する調査に基づき、「AI教育」プログラムを試行する予定としている。

### 課題3 インターンシップの更なる充実と独自プログラムの開発

事業概要・実施状況：<https://www.consortium-osaka.gr.jp/univ/intern/>

	部会会議	行事等
5月	第1回推進委員・コーディネーター合同会議（10日） ・推進委員長・副委員長の選出について ・企業・団体エントリー状況報告 ・プロジェクト型インターンシップについて ・面接、事前・事後研修について ・部会設置要綱の確認	学生向け説明会（15日・18日） ・プログラム概要について ・出願～実習のスケジュールについて  学生出願期間（15日～31日）
6月		面接・選考（9日） 於：キャンパスポート大阪等  事前研修（30日） 於：大阪学院大学
7月	第1回部会（23日） ・2019年度事業について ・中期計画について ・大阪府内地域連携PFの動向について ・部会設置要綱の確認	
8月		実習期間（～9月中旬まで）
9月	第2回推進委員・コーディネーター合同会議（10日） ・2019年度実施状況について ・事後研修の詳細について ・1、2回生対象のプログラムについて	事後研修（29日） （兼 インターンシップ・プログラム報告会・交流会）

《実績》 ※【 】はプロジェクト型

	19年度	18年度	前年比
出願大学数	23	27	-4
出願学生数	228【12】	161【2】	+66（140.9%）
参加学生数	181【9】	138【2】	+43（131.1%）
エントリー 企業・団体数	105 （推薦3含む）	111	-6
受入企業・団体数	81	73	+8（111.0%）

（取組1）＜就業体験型インターンシップ＞

事業概要・実施状況：

- 事業概要 <https://www.consortium-osaka.gr.jp/univ/intern/flow/>
- 受入先一覧：[https://www.consortium-osaka.gr.jp/univ/s\\_ichiran.php](https://www.consortium-osaka.gr.jp/univ/s_ichiran.php)

昨年の受入先に加え、大阪府商工労働部の実施する「若者・大阪企業未来応援事業」への参加企業や、大阪府公民戦略連携デスク、大阪市経済戦略局、市民局に關係企業へ周知協力を得て受入先を

確保し、実施した。また推薦依頼のある近畿運輸局、豊中市に加え、神戸市からも依頼があり会員大学を通じて学生募集を行った。

エントリー企業数は昨年の111から6減じ、105となった。一方で出願学生、参加学生ともに昨年を大きく上回る数となった。

(取組2) <プロジェクト型インターンシップ>

事業概要・実施状況：<https://www.consortium-osaka.gr.jp/univ/intern/project/>

大阪市西淀川区と連携し、区内製造業の魅力発信プロジェクトを実施した。同区の製造業等のPRイベント「ものづくり祭り」が毎年8月に開催されており、本プロジェクトはインターンシップ実習生が来年の祭りの企画を「行政の視点」で考え、提案することを目的として行った。

テーマ：「求む！創造型ウルトラ公務員候補！西淀川区役所留学！2019。」

活動場所：大阪市西淀川区役所、区内企業（企業見学）

スケジュール：

回	日時	テーマ	内容
1	8/13 (火)	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>西淀川区からミッション詳細説明</li> <li>西淀川行政マンの心構え講座</li> <li>目標設定</li> <li>スケジュール</li> </ul>
2	8/18 (日)	フィールドワーク①	<ul style="list-style-type: none"> <li>「西淀川ものづくりまつり2019」参加</li> </ul>
3	8/19 (月)	作戦会議①	<ul style="list-style-type: none"> <li>「西淀川ものづくりまつり2019」の振り返り</li> <li>企業視察準備 (見学視点・インタビュー内容)</li> </ul>
4	8/20 (火) ~23 (金)	フィールドワーク②	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業見学</li> <li>インタビュー (経営者・社員)</li> </ul>
5	8/26 (月)	作戦会議②	<ul style="list-style-type: none"> <li>「企業訪問」の振り返り</li> <li>企画チーム分け</li> <li>企画コンセプトの決定</li> </ul>
6	8/27 (火)	企画会議①	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画提案内容の考察</li> <li>企画骨子のプレゼンテーション</li> <li>企画へのフィードバック</li> </ul>
7	8/28 (水)	中間報告会	
8	8/29 (木)	企画会議②	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画修正</li> <li>プレゼンテーション準備</li> </ul>
9	8/30 (金)	企画会議③	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画修正</li> <li>プレゼンテーション準備</li> </ul>
10	9/2 (月)	最終成果発表会	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終の企画プレゼンテーション</li> <li>最終振り返り</li> <li>表彰式</li> </ul>

## 課題4 グローバル化に対応できる学生や教職員を目指すための機会の提供

	部会会議	行事
6月	第1回推進委員会(13日) ・委員長、副委員長の選出について ・日台高等教育国際会議について ・学生英語プレゼンテーション具体案の検討 ・グローバル人材育成事業について	G人材育成講座(基礎編)(1~2日) G人材育成講座(実践編・国際協力) (10~12日) G人材育成講座(実践編・経済活動) (15、16、22日) 第1回プレゼンテーション企画学生MTG (22日)※以降順次開催 学生英語プレゼンテーション発表学生募集 (7月12日まで)
7月	第1回部会(25日) ・2019年度事業について ・中期計画について ・大阪府内地域連携PFの動向について ・部会設置要綱の確認	

### (取組1) <他国・他地域との交流>

#### 【日台国際交流事業】

事業概要・実施状況：[https://www.consortium-osaka.gr.jp/staff/intl\\_tw/education/](https://www.consortium-osaka.gr.jp/staff/intl_tw/education/)  
 台湾財団法人高等教育国際合作基金会(FICHET)との交流の一環として、「大阪台北高等教育会議」を2019年10月に開催する予定とし、現在双方において準備を進めている。

### (取組2) <グローバル人材育成事業>

#### 【グローバル人材育成講座・国内学生・留学生工場見学ツアー】

事業概要・実施状況：

- 講座：<https://www.consortium-osaka.gr.jp/univ/global/kiso/>
- 工場見学：<https://www.consortium-osaka.gr.jp/univ/global/visit/>

2019年6月に「グローバル人材育成講座(基礎編・実践編)」を開講した。本事業は、講師派遣等で関西経済連合会、太平洋人材交流センター(PREX)に加え、新たに大阪府政策企画部の協力を得て実施した。今年度の講座は「SDGs」をテーマに、経済活動と国際協力の観点からワークショップを通じて「グローバル人材」としての必要な資質について学ぶものとした。

また、国内学生・留学生の国際交流イベントは、今年度は「大阪の企業見学」に特化し、阪神地区大学国際化推進ネットワーク(大阪大学・関西大学・関西学院大学)と共催で11月に実施する。

また、見学先は関西経済連合会の紹介より2企業を予定している。

《実績》 ※講座は定員 20 名、「留」は留学生数

		19 年度	18 年度	前年比
講座(基礎編)	参加学生数	27	17	+10 (158.8%)
	参加大学数	6	7	-1
講座(実践編)	参加学生数	国際協力 35(留 2) 経済活動 15(留 1)	国際協力 32 経済活動 16(留 1)	+3 -1
	参加大学数	国際協力 10 経済活動 6	国際協力 7 経済活動 8	+3 -2
イベント	参加学生数	(11 月開催予定)	19 (留 10)	-
	参加大学数	(11 月開催予定)	4	-

#### 【学生英語プレゼンテーションコンテスト】

事業概要・実施状況：

- 発表者募集：<https://www.consortium-osaka.gr.jp/univ/global/event/>
- 企画運営学生募集：<https://www.consortium-osaka.gr.jp/univ/global/event/bosyuu/>

新規事業として、高い国際意識やコミュニケーションスキルを持つ若者の育成に寄与するため、「大阪の国際化」をテーマに学生の英語によるプレゼンテーションコンテストを 2019 年 12 月 14・15 日に開催する。この企画には有志学生（6 名）が運営メンバーとして参画し、現在準備を進めている。

また、コンテストのエントリー募集の結果、10 大学 20 チーム（61 名）に上った。

現在推進委員会のもと、実施に向けて詳細の検討を行っている。

## 課題 5 学生主体の地域連携促進による大阪の活性化

	部会会議	行事等
5 月		第 1 回学生フォーラム企画学生 MTG(27 日) ※以降、順次開催
7 月	第 1 回部会 (31 日) ・2019 年度事業について ・会員大学へのアンケート調査案 ・全国大学 JICA フォーラム研究交流フォーラムについて ・部会設置要綱の確認	学生フォーラム学生発表者募集 (~8 月 23 日まで)
9 月		学生フォーラム参加者募集開始

#### (取組 1) < 地方自治体からの受託事業 >

今年度より大学と自治体の地域連携担当者の意見交換を目的とした「地域連携情報交換会」を再開し、エリアごとに順次実施する予定としている。まずは顔合わせや意見交換の場を提供することを目的に開催し、それぞれの課題やニーズを聴取しながら実質的な連携や受託に繋がるよう中間支援を行っていく予定である。

(取組2) <地域連携事業>

【地域連携 学生フォーラム in 大阪 2019】

事業概要・実施状況：

- 発表者募集：<https://www.consortium-osaka.gr.jp/univ/gakusei-frm/yoko/>
- 一般参加者募集：<https://www.consortium-osaka.gr.jp/univ/gakusei-frm/boshu/>
- 企画学生メンバー募集：<https://www.consortium-osaka.gr.jp/univ/gakusei-frm/kikaku/>

学生が地域と関わりながら取り組む研究活動や事業実施の内容について、学生（会員大学からの公募）による発表交流会を開催しており、6回目を迎える今回は、2019年10月13日に大阪工業大学梅田キャンパスを会場に、9大学9事業の発表を予定している。

また今回の企画・運営には有志学生（25名）が参画し、現在準備を進めている。

【中高生向けサマー・セミナー】

大阪府下の中学校に通う生徒を対象に大学の学びを知る機会として「大阪中学生サマー・セミナー」を2017年まで継続実施していたが、本事業担当の高大連携部会の意向や共催の南大阪地域大学コンソーシアムとの協議を踏まえ、2018年度は中止とした。

今後、各大学で行われている中高生向けのセミナーについて情報収集を行い、大学コンソーシアム大阪のHPで公開するなど、大学の既存事業の周知といった中間支援組織として取り組める方策を検討する予定である。

## 課題6 学生ボランティア事業の充実

(取組1) <国際イベントへの学生参加の検討>

(取組2) <観光・集客にかかる学生参加の検討>

2025年大阪・関西万博をはじめとした国際的な催しに対し、学生のボランティア参画や、インバウンド旅行客への大阪の魅力発信に学生が携わる機会の創出に向けて、プラットフォーム形成大学への取組状況やニーズについて調査を実施した。また、大阪府下の自治体・大学の地域連携担当者との意見交換を目的とした「地域連携情報交換会」を実施予定として、その中で状況把握とニーズ等をヒアリングする予定である。

## 課題7 社会との多様な接点の創出によるアクティブ・ラーニングの充実

(取組1) <学生による企画・運営事業の創出>

(取組2) <学生による成果発表の場の創出>

「AI」をテーマに、技術的な内容とは異なり、今後の生活においてAIと共存し、どう活用するべきかについて学ぶ教育プログラムの実施にあたり、大阪産業局へのヒアリングやプラットフォーム形成大学への取組状況やニーズなどの調査を踏まえ、今年度中にプログラムを試行する予定としている。



## 課題8 内なる国際化の推進

(取組1) <留学生の環境整備>

【公的住宅の活用方法の情報共有】

公的住宅の留学生へ間口を広げた活用の方策として、2019年5月の総会において、大阪市立大学での先行事例をプラットフォーム形成大学に紹介した。

【学生英語プレゼンテーションコンテスト】

課題4「グローバル化に対応できる学生や教職員を目指すための機会の提供」の取組2と連動して実施

## 課題9 SD研修の更なる充実

事業概要・実施状況：

- 各種研修：<https://www.consortium-osaka.gr.jp/staff/sd/schedule/>
- サロン：<https://www.consortium-osaka.gr.jp/staff/sd/salon/>

	部会会議	行事等
5月	第1回推進委員会(16日) ・部会設置要綱の確認 ・2019年度事業について	
7月	第2回推進委員会(4日) ・「初任者研修」について ・今後のスケジュールについて ・会員大学へのニーズ調査について 第1回部会(24日) ・2019年度事業について ・中期計画について ・大阪府内地域連携PFの動向について ・部会設置要綱について	
9月～		※研修、サロンは9月以降順次開催予定 ≪研修≫ ・初任者研修(10月2日) ≪サロン≫ ・第1回(9月25日) ・第2回(11月14日)  大阪府内地域連携PF主催SD研修(20日) 於：キャンパスポート大阪 ≪テーマ≫ 大学におけるSDGsの取り組み方を考える

(取組1) <SD研修の戦略的な実施>

現在、2019年9月以降から実施する各種研修(初任者研修等)、サロン・ド・大学コンソーシアム大阪(SD勉強会)の開催内容について検討を進め、下記の実施に向けて準備を行っている。

≪研修≫

- ・初任者研修「『協働』のための基礎力を身につける」(10月2日開催)

≪サロン≫

- ・第1回「SOGI（性的指向・性別自認）の多様性をめぐる国内外の動向と学生支援」（9月25日開催）
- ・第2回「企業と大学の違いに見る、大学運営の諸課題と展望」（11月14日開催）

また、大阪府内地域連携プラットフォーム主催 SD 研修として、下記の通り実施した。

- ・「大学におけるSDGsの取り組み方を考える」（9月20日実施、受講者数33名／定員30名※オフザーバー3名含む）

[https://www.consortium-osaka.gr.jp/upload/news/163/PF\\_SD.pdf](https://www.consortium-osaka.gr.jp/upload/news/163/PF_SD.pdf)

## 大阪府内地域連携プラットフォーム関連事業、その他

2019年5月に開催した大学コンソーシアム大阪総会において、今年度も私立大学等改革総合支援事業（タイプ3・プラットフォーム型）に申請することが全会一致で承認された。これを受けて、大阪府内地域連携プラットフォーム協議会のもとにタイプ3申請にかかる検討等を行う「分科会1」を設置し、10月末の申請に向けて順次検討を進めている。

また、6月には「大阪府内地域連携プラットフォームの紹介と今後の展望」と題し、2025年大阪・関西万博とSDGsをテーマにプラットフォーム主催の第1回公開講座、また9月には「SDGs」をテーマとした第2回公開講座を開催した。

	会議	行事
6月		第1回公開講座（1日） 於：関西大学梅田キャンパス 《テーマ》 大阪府内地域連携プラットフォームの紹介と今後の展望 ～2025大阪・関西万博開催決定！ 産官学連携の可能性～
7月	タイプ3説明会（5日） ※兼 第1回 分科会1会議 ・分科会の目的の確認 ・2018年度の振り返り ・2019年度タイプ3の概要説明  第2回 分科会1会議（31日） ・「分科会1」の役割及び位置づけについて ・タイプ3の申請に向けて ・産官学連携の具体的な取組について	
8月	第3回 分科会1会議（30日） ・タイプ3の申請に向けて ・産官学連携の具体的な取組について	
9月		第2回公開講座（20日） 於：キャンパスポート大阪 《テーマ》 大阪から推進する ～産官学の視点で考える SDGs～

	公開講座	
回数・開催日	第1回(6/1)	第2回(9/20)
参加者数	98	40

事業概要・実施状況：

【公開講座】

- 第1回：[https://www.consortium-osaka.gr.jp/upload/news/125/PF\\_Flyer.pdf](https://www.consortium-osaka.gr.jp/upload/news/125/PF_Flyer.pdf)
- 第2回：[https://www.consortium-osaka.gr.jp/upload/news/162/PF2\\_Flyer.pdf](https://www.consortium-osaka.gr.jp/upload/news/162/PF2_Flyer.pdf)

【中期計画 中間点検にかかるプラットフォーム形成大学対象基礎調査の実施】

2017年9月に策定された「中期計画（2021年までの5年計画）」が今年度で3年目に差し掛かり、中間点検のためアンケート調査を実施し（2019年8月～9月）、現在集計中。

大学の基本情報に加え、「学生ボランティア」、「AI教育」、「国際的なイベントへの参画」、「発達障がいのある（疑いのある学生を含む）学生支援」にかかる対応状況やニーズ調査を行い、新規事業の展開も視野に入れたものとしている。

- OSAKA 障がい学生支援ネットワーク及び大阪府福祉局・商工労働部との連携  
「OSAKA 障がい学生支援ネットワーク研修会」の実施  
第1回「大学における障がい学生の修学支援の現状」（6月21日）  
第2回「高校から大学へのスムーズなトランジション（移行）」（8月19日）  
連携内容：共催として、会場提供、および企画および広報協力

事業概要・実施状況：

- 第1回：[https://www.consortium-osaka.gr.jp/upload/news/128/hattatsu\\_kenshu%201.pdf](https://www.consortium-osaka.gr.jp/upload/news/128/hattatsu_kenshu%201.pdf)
- 第2回：[https://www.consortium-osaka.gr.jp/upload/news/152/hattatsu\\_%20kenshu%202.pdf](https://www.consortium-osaka.gr.jp/upload/news/152/hattatsu_%20kenshu%202.pdf)
- 第3回：<https://www.consortium-osaka.gr.jp/upload/news/172/hattatsu3.pdf>